

# 令和5年度予算編成方針

## 令和5年度事業計画策定及び予算編成にあたって

本市においては、奈良市第5次総合計画及び第2期奈良市総合戦略で掲げるまちの方向性の実現に向けて、人口減少への対応に向けた持続的な発展を目指すための重点分野を中心に施策を実施し成果を挙げていくことが求められている。

企業の活動は新型コロナウイルスの感染拡大前の水準まで回復基調にあるものの、新型コロナウイルス感染症や国際情勢の影響などにより、物価高騰や資材不足が発生しており、令和5年度においては、経常経費の増加が見込まれ、厳しい財政状況になることが予測される。

そのため、創意工夫による歳入確保に一層努めるとともに、歳出全般にわたる見直しを全庁一丸となって進め、重点施策などの経費は市の目標を達成するために確保し、厳しい財源の状況においても、歳入歳出の収支の均衡をしっかりと堅持しながら、将来にわたり持続可能な財政基盤の確立を図る必要がある。

このような状況を踏まえ、令和5年度予算編成の新規事業については、新たな発想で未来を見据えた課題解決を積極的に図るとともに、市民の暮らしに直結する手続・サービスにおいては利用者目線に立ったきめ細かな改善に努め、デジタルトランスフォーメーションの推進など、市民の利便性を高めつつ、経費の見直しや働き方の見直しに繋がる施策を推進する。